

大町病院の庭木剪定作業を実施 市民含め剪定ボランティア募集 会員の皆さんは差し障りない範囲でご参加ください

各自ができる作業をお願いします

守る会では12月12日(日)午後1時~3時30分まで、大町病院の庭木を剪定作業します。伸び放題となっている庭木の枝を切ることでより病棟に光がたくさん当たるようにするとともに、美しい北アルプスの景観にマッチさせることも狙います。

当日は、参加される皆さんそれぞれが、自分のことをしていただくこととします。

- ◆病院入り口横に受付を用意しますので受付してください
- ◆のこぎりや剪定挟みのある方はその作業を
- ◆切り落とした枝を方付け、丸めることができる方は方付けを
- ◆脚立がなれている方は高い木の枝を剪定していただきます
- ◆持ち物は各自の作業に合わせた道具を用意してください

一般市民の皆さんにも声をかけて参加しましょう。

ふれあい広場盛況のうちに

10月9日(土)市民ふれあい広場が、文化会館を中心に開催されました。病院ブースは介護予防の測定、骨密度測定、動脈硬化測定、血糖測定、栄養指導、薬剤指導、ミニ検診などのほか、医療の現場からの医師による健康講演会が開催され、多くの市民が参加した。来年は、「病院祭開催を」の声が上がった。

市内4箇所地域懇談会終わる

多くの参加者から意見出される 守る会も協力・支援

市立大町総合病院の再生に向けて、赤羽賢浩事業管理者、新津義文副院長、高木哲外科科長が病院の現状について説明され、その後参加者から活発な意見が出された。現在出された意見について集約がされている。

【10/25 第1回懇談会会場 説明する赤羽管理者】



↓【10/9 ふれあい広場病院ブースで講演する先生方】



大町病院の見学会開催される

整備された医療機器

みんなの力で市民の健康を守る

11月11日(木)、大町病院を守る会の会員を対象に病院内の見学会が行われました。これは病院の守る会に対する特別の企画によるものです。参加者6名が普段見ることのできない病院の内側を見学することができました。

案内には、牛越事務長、矢口看護部長が案内をし、現場では担当職員が説明をするなど2時間を上回る大変良い勉強会となりました。

まず、医師の顔写真と決意が書かれた掲示板の置いてある会議室で山田病院長の歓迎挨拶を受けた後、沿革や概要、チーム医療による体制を聞きました。病院で働く職員総数は正職・臨職合わせて約370名で交代制勤務にあるため、日中仕事をしているスタッフは半分ほどとなる。見学者は名札を胸につけ、ピンクの資料袋を提げ、質問しながら2時間かけ病院内を回りました。

←【矢口看護部長より説明を受ける参加者】



◆情報システム室をドア越しに見ました。オーダリングシステムによる一元管理がされている部屋だと思いながら廊下から、忙しそうに働いている職員の姿を見学しました。

◆手術室、臨床工学技士室、医療安全管理室・感染対策管理室・健診センターを見ました。

◆手術室は中を見ることはできませんでしたが、医療廃棄物の管理は徹底されており、エアーカーテンや、扉は一方が開いている時は向かい側の

扉が開かれない構造になっているなど、安全な設計が随所にされているなど感心しました。

◆手術室前には呼吸器が9台配置され、微量点滴器が何台も配置されていて、緊急事態にそなえています。



←
左奥は人工透析室

◆人工透析室は現在80人ほどの患者が利用して

いて広い部屋に28台の透析機が日曜日を除く毎日フル稼働しています。患者は週3日、4時間かけ透析を受けている。

- ◆ 長い人は 40 年近く透析を行っていて、透析患者にとってこの設備は命の次に重要なもので、病院でも患者に小さなロッカーを貸与して迎え入れている。
- ◆ 6 階助産師外来は三方が窓となっている明るい部屋だそうです。現在 8 名の助産師が居り、大町病院の特徴のひとつとなっている。受診中のため中へは入れませんでした。
- ◆ 医療社会事業部は訪問看護ステーション、地域医療福祉連携室、居宅介護支援事業所の 3 部門が入っている。そのうち訪問看護ステーションは、病院会計とは別の独立した特別会計で運営されている。他の 2 事業は病院会計で運営されているが、相互に密接に関係しあう職場である。
- ◆ 情報管理室は、患者のカルテを管理する大きな書庫があり、個人のカルテを冊子にし、記録が紛失しないように収蔵管理されている。
- ◆ 栄養室は、覗くことができなかつたが、患者に給食を 1 日 3 回提供する施設として重要な場所です。配膳車は暖かいものは保温庫、冷たい物は冷蔵庫に分かれていた。患者ごとに違うメニューに沿って作られている。
- ◆ 薬剤部は 1 階にあり、入院患者に対応する。注射液と薬と部屋が分かれており、薬品の出し入れも記帳されて、管理は厳重である。コンピューターによる処方箋に従って薬剤の調合がされ、チェックもコンピューターがするシステムが導入されている。
- ◆ リハビリ室は 8 人体制で年間 12,000 人に対応しているほか訪問もしている。中型の体育館のような広さで、さまざまなリハビリの器具が置いてある。



検査室を見学



CT 装置



MRI 装置

- ◆ 検査室は血液、尿、便などの検査をし、診察の基礎データを短時間でそろえる。個々には 1 台 1,000 万円器械が何台もあり、一番高いのは 4~5 千万するものもあり、この部屋だけで、1 億円以上の機器が設置されている。
- ◆ レントゲン室 CT は、1 台 1 億 5 千万円以上する高価な断層写真を撮る機械で 4 年前に導入した。断層写真を骨、内臓、血管などに分けて三次元立体映像で診察できる新兵器である。レントゲンで分からないところを映し出す。1 日 20~30 人を見ている。
- ◆ MRI は 7 年前に導入した。透視することにより判断。1.5 億円。
- ◆ マンモグラフィーは乳がん健診に力を発揮する設備である。



◎こうしてみると個人医療機関ではとても設置できない高価な医療器械が設備投資され、市民の健康と命を守っていることが分かる。受診しても視野に入る医療スタッフはわずかかもしれないが、舞台裏で奮闘している膨大なスタッフが居り、みんなで医療を支えていることが分かった。表面の事実だけを追ってはいは真実を見落としてしまう。

大町病院からの

お知らせ

TEL22-0415

○大町病院では現在、正規・嘱託・パートの看護師を大勢募集しています。家族や知り合いにいたら病院、矢口看護部長まで「看護師募集の件」と伝え連絡をください。

○奨学金制度が充実しました。看護師を目指す学生には月額6万円、医師を目指す学生には月額20万か30万円を貸与します。

いずれも貸与年数だけ大町病院に勤務すれば全額免除されることになっています。郷土のために大いに活用してください。

○ボランティア(布きり・庭木剪定・駐車場案内・高齢患者の話し相手等)募集中です。(内線2219)

大町病院の人間ドック案内

富より健康・・・毎年受けよう健康診断
懇談会の説明で明らかになったことは大町市民の人間ドックなどの健康受診率が大変低いことです。

どんなに忙しくても命あっての人生です。早期発見、早期治療は自分のため・家族のためです。

**人間ドックは「くろよんロイヤルホテル」で宿泊
夕食・温泉・岩盤浴がついて66,150円**

- ・ ツインルームを一人でゆったり
- ・ カロリー計算したヘルシーコースレストラン「りんどう」で夕食(吉兆は1,500円の追加料金でok)
- ・ 予約すれば岩盤浴も利用できます(無料)
- ・ 検診項目
身体計測・血液一般8項目・生化学24項目・尿(沈渣含む)・弁・胸部レントゲン正側面・胃検査・心電図・負荷心電図・肺機能・腹部エコー・直腸診・婦人科診・乳房診・前立腺診・前立腺マーカー
- ・ 追加オプション※別途料金がかかります
血圧脈波検査・腫瘍マーカー・乳房マンモ

グラフィー・子宮内膜検査

◎日帰りコースもあります

◎人間ドックにあたっては、国保加入者は助成制度があります。

問い合わせは大町病院健康管理室

TEL22-0415 内線2359まで

大町病院を守る会

に参加しませんか

守る会では会員を募集しています。

会の目的や事業計画は

- ① 学習会・講演会等の開催
- ② 情報の収集、発信
- ③ 病院の発展に資するボランティア活動

その他必要な活動 となっています。

年会費は500円です。

自分の都合に合わせて参加していただきます。

申し込みは守る会窓口の病院内

医事課 宮脇まで TEL22-0415

奮って、参加しましょう。

インフルエンザ

予防注射はお早めに

北アルプスが雪に覆われて大北地域も寒くなりました。

いよいよ風邪やインフルエンザが流行する季節となりました。

インフルエンザは乳幼児やお年寄りがかかるように思われがちですが、そうではありません。かかる重病になる危険は高いのですが、小学生の高学年からや、中年のみなさんは忙しさもあるためかかりやすいのです。

伝染すると家じゅうが感染する危険があります。早めの予防をお勧めします。予約が必要です。